

対応方針（2025プラン）の変更(光市立光総合病院)

病床機能報告における 病床数（7月1日時点）			対応方針（2025プラン）の内容					備考 （対応方針の実 施予定時期等）
機能 区分	R7 現在	R8 予定	病院の特徴・役割	今後の方針	機能別病床数（2025）			
					機能 区分	現行	変更後	
高 度 急性期			・ 周南保健医療圏における東部の一般急性期病院としての機能を担っており、急性期及び回復期病床を有している。 ・ 令和元年の新築移転後、外来化学療法室の整備や緩和ケア病棟の開設など、がん治療の充実に取り組んでいる。	・ 将来の医療需要を見据えるとともに、医師等の限られた医療資源を最大限効率的に活用するため、急性期病床数を11床減らし、合計199床とする。今後も急性期病院としての機能を維持しながら、地域に寄り添った医療の提供に取り組む。	高 度 急性期			令和8年4月 実施予定
急性期	143	132			急性期	143	<u>132</u>	
回復期	67	67			回復期	67	67	
慢性期					慢性期			
休 棟					休 棟			
合 計	210	199			合 計	210	<u>199</u>	